

令和3年度草の根・人間の安全保障無償資金協力  
「貧困層の小規模事業による生産品輸送のための冷蔵トラック整備計画」贈与契約書署名式典

2022年3月16日、日本政府の草の根人間の安全保障無償資金協力の枠組みにより実施される「貧困層の小規模事業による生産品輸送のための冷蔵トラック整備計画」のための66,802米ドルの贈与契約署名式典が、在ヨルダン日本大使館で実施されました。

本計画は、2012年の設立以来、複数の国際機関やNGO・民間部門との提携により、貧困層に対する職業・技術訓練やジョブマッチング、小規模事業支援を実施した実績があるNGO「ダール・アブー・アブドゥッラー開発慈善協会」に対し、冷蔵トラック2台を供与し、同協会が支援する小規模事業による生産品の市場への輸送を支援するものです。本計画により、地方在住の小規模事業主が野菜や乳製品をはじめとする生産品を安価に首都アンマンの市場に輸送することが可能となり、事業の収入の増加による貧困層の生計向上及び将来的な経済的自立の促進が期待されています。

同式典では、嶋崎大使及びサーメル・バルカル同協会事務局長が贈与契約書に署名し、式典出席者からは日本の支援に対し、感謝の言葉が述べられました。

日本政府は、1993年以降、草の根・人間の安全保障無償資金協力により、ヨルダン国内のNGO、学校、病院及び地方自治体に対して、累計152件、総額1,000万ドル以上の支援を行っています。

